

科目名	実務研修 I	英語科目名	Internship I
開講年度・学期	平成 28 年度	対象学科・専攻・学年	専攻科 建築学コース・1 年
授業形態	実験・実習	必修 or 選択	必修
単位数	2 単位	単位種類	学修単位(実験・実習)
担当教員	川上勝弥 橋本彼路子 佐藤篤史 大島隆一 本多良政 豊川斎赫 横内基 永峰麻衣子 山崎晋 堀昭夫(とり まとめ)	居室(もしくは所属)	堀教員室 建築棟 3 階
電話	内線 8 3 6	E-mail	akiohori@小山高専ドメイン名
授業の到達目標	授業の到達目標との対応		
	小山高専の 教育方針	学習・教育到達 目標(JABEE)	JABEE 基準
企業および研究機関等の研究室・技術開発室・設計部・現場管理部・製造部 などにおいて、実務担当者の指導のもとに実務経験を積み、専攻課程 で習得した知識の適用方法を体得させることを目的としている。			
1. 実務と高専での学習の相違を自分の経験から説明できる。		B	d-4
2. 問題・課題発見から解決・究明に至るプロセスを体験した範囲で理 解し、それを表現できる。		B	d-4
3. 自分の行ってきた取り組みを客観的に捉え直し、それを表現できる。		B	d-4
各到達目標に対する達成度の具体的な評価方法			
到達目標 1 ~ 3 : 実務研修発表会において 60%以上の成績で評価する。			
評価方法			
評価方法は、研修中の指導者の評価(70%)、実務研修発表会の教員評価の平均(30%)、とする。			
授業内容	授業内容に対する自学自習項目		自学自習時間
1. 対象企業等の基礎スタディ(5 時間)			
2. 対象企業等で指導者の下に実務研修 (8 時間 * 10 日)			
3. 研修内容をまとめて、発表を行う (5 時間)			
自学自習時間合計			
キーワード	企業、実務、研修		
教科書	---		
参考書	---		
カリキュラム中の位置づけ			
前年度までの関連科目	建築学科 4, 5 年全科目		
現学年の関連科目	建築学コース 1 年全科目		
次年度以降の関連科目	建築学コース 2 年全科目		
連絡事項			
1. 各自で担当教員やコース主任と相談の上で研修先を決めて、専攻の許可を得ること。			
シラバス作成年月日	平成 28 年 2 月 29 日		